



2024年度 会長研修会報告

11月26日(火)～27日(水)一泊二日

静岡県地震防災センター及び浜岡原子力発電所です。

参加者は45名でした。低気圧が接近してくるとの予報の中バス2台に分乗して午前8時に町田を出発し、静岡県地震 防災センターに向かいました。

地震防災センター入口のところで研修会の歓迎のモニター表示がありました。



「防災センターでの地震メカニズム等の説明」

大地震の体験、避難生活での注意点等約1時間に及ぶ講習。津波に関しては、東日本大震災の教訓が盛り込まれた内容でした。

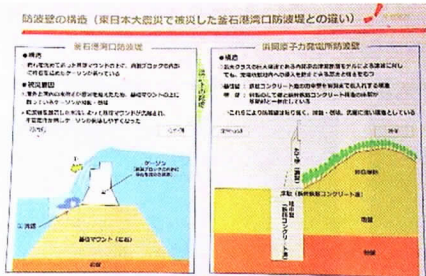
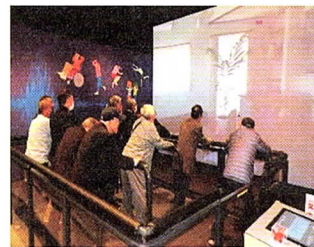
地震体験は起震車では体験できないもので、揺れと映像による体験はこれまでにない凄いいものでした。



「中部電力浜岡原子力発電所の見学」

現在停止している原発ですが、併設している原子力 館を見学しました。2班に分かれ原子力発電所の仕組みや実物大防波壁模型を見ながら東南海地震に対する備えが見直されたこと等を聴いてきました。

災害は待たなして発生しますので、これに備える万全策を願っています。



2日間の研修では、各地区の様々な課題についても時間の許す限り意見交換ができました。これからの地域での、そして町田市全体での自治会、町内会活動に有意義な場となったようです。

町田市では「事前復興」に関する施策を都立大学と協定を締結し、地域での研修会も始まっています。

地域が力を合わせて防災への備えを万全に行い、災害に前向きに立ち向かっていけることを願って研修会の報告とします。



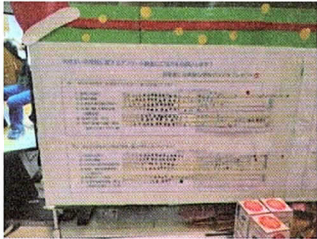
第18回 まちカフェ！ 11月30日～12月8日まで

町内会・自治会連合会では、30日に市役所にて今年度を実施された各地区のイベントの動画が放映されました。

会員募集キャンペーンの企画として「お住まいの地域に関するアンケート調査」にご協力をお願いし、回答者に便利グッズをプレゼントしたところ、予想外に大盛況でした。町内会の欠かせない活動としては、地域のお祭り、地域の防犯・防災に関心が高いことがわかりました。

アンケート調査結果をまとめて、加入促進の参考にしていきたいと思います。

編集委員長 渡代真知子



2024成瀬コミュニティーセンターまつりが開催されました

10月19日(土)、20日(日)と2日間にわたり、延べ5000人を超える来場者がありました。

ホールやグラウンドでは、地元にある成瀬中央小学校、南成瀬中学校、成瀬台中学校、成瀬高校の生徒さんも参加し、センター利用者、地元で活動している団体等地域をあげての楽しい「おまつり」になりました。



特に、中学生ボランティアの参加は昨年度に引き続き実施され、社会体験として好評でした。

主催：成瀬コミュニティーセンターまつり実行委員会
協力：高ヶ坂・成瀬地区協議会



「館内展示等」

グラウンドでは、FC 町田ゼルビア、ペスカドーラ町田のスタッフによるサッカー教室、フットサル教室は多くの少年サッカーファンに喜ばれ、モルック体験も人気がありました。(町田市はスポーツの街)

(取材後記)

成瀬コミュニティーセンターまつり実行委員会のみなさんは、これからも地域のつながりの架け橋として、様々な活動団体の協力をいただきながら、この活動を継続していく方針だそうです。

編集委員 藤林 文男

